

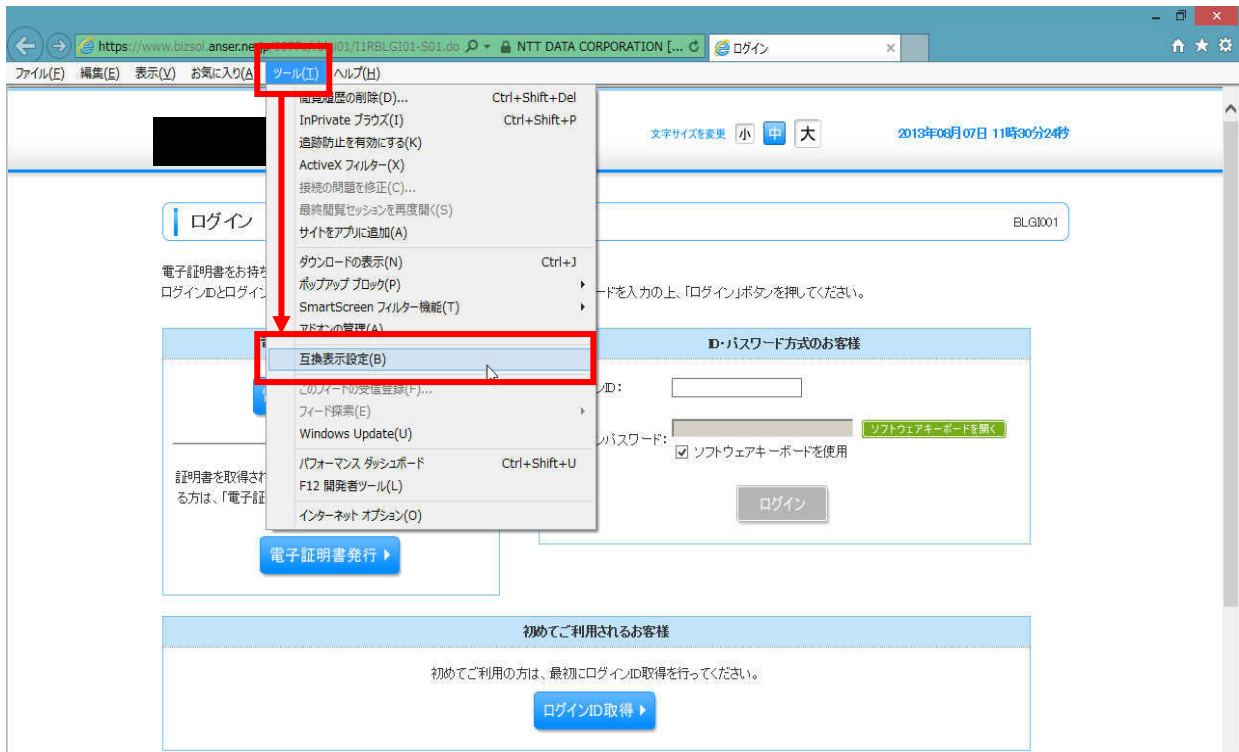
## Internet Explorer11(IE11)での動作不具合の回避手順

Internet Explorer 11(IE11)上で電子証明書の発行・更新が行えない事象について、次の互換表示を設定することで本事象を回避することができますので、その設定手順をご案内いたします。

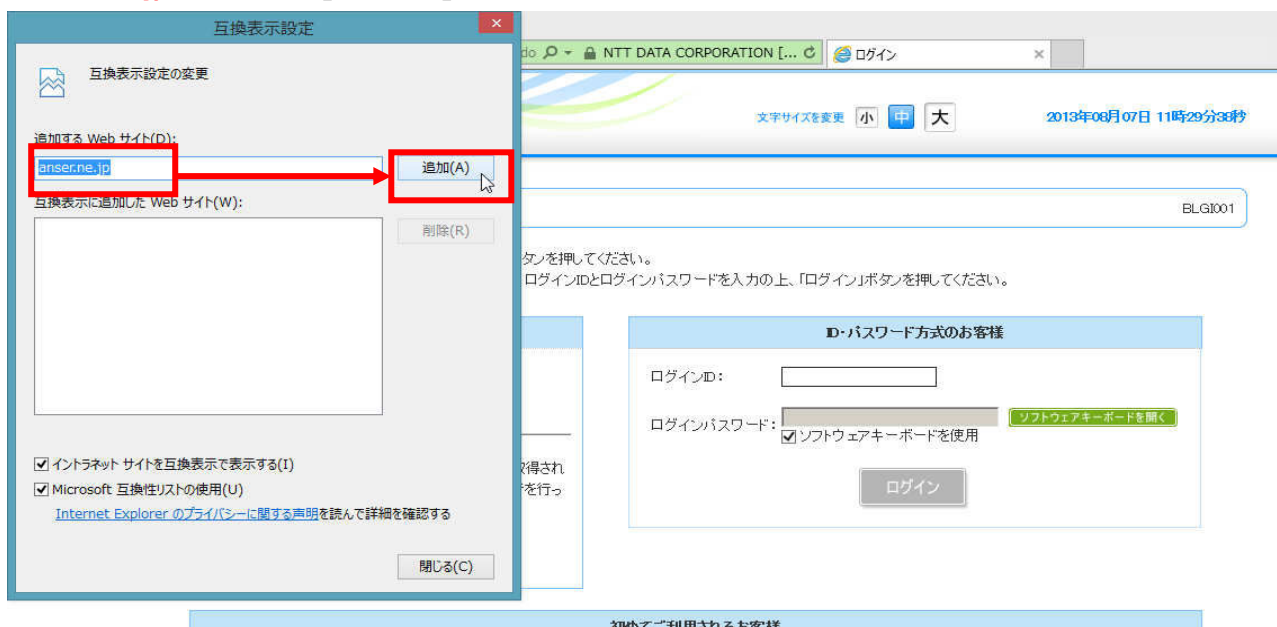
### ■「IE11」における互換表示の設定手順

手順1. Internet Explorer(IE11)を起動し、メニューバーにある[ツール(T)]、[互換表示設定(B)]の順にクリックします。

※ メニューバーが表示されていない場合は、「Alt」キーを押してメニューバーを表示させます。

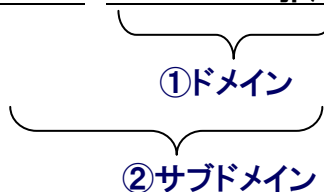


手順2. 「互換表示設定の変更」の画面が表示されますので、[追加するWebサイト(D)]に「**anser.ne.jp**」と入力し、[追加(A)] をクリックします。



※「ドメインとサブドメインについて」

https://www. bizsol. anser. ne. jp/ ~

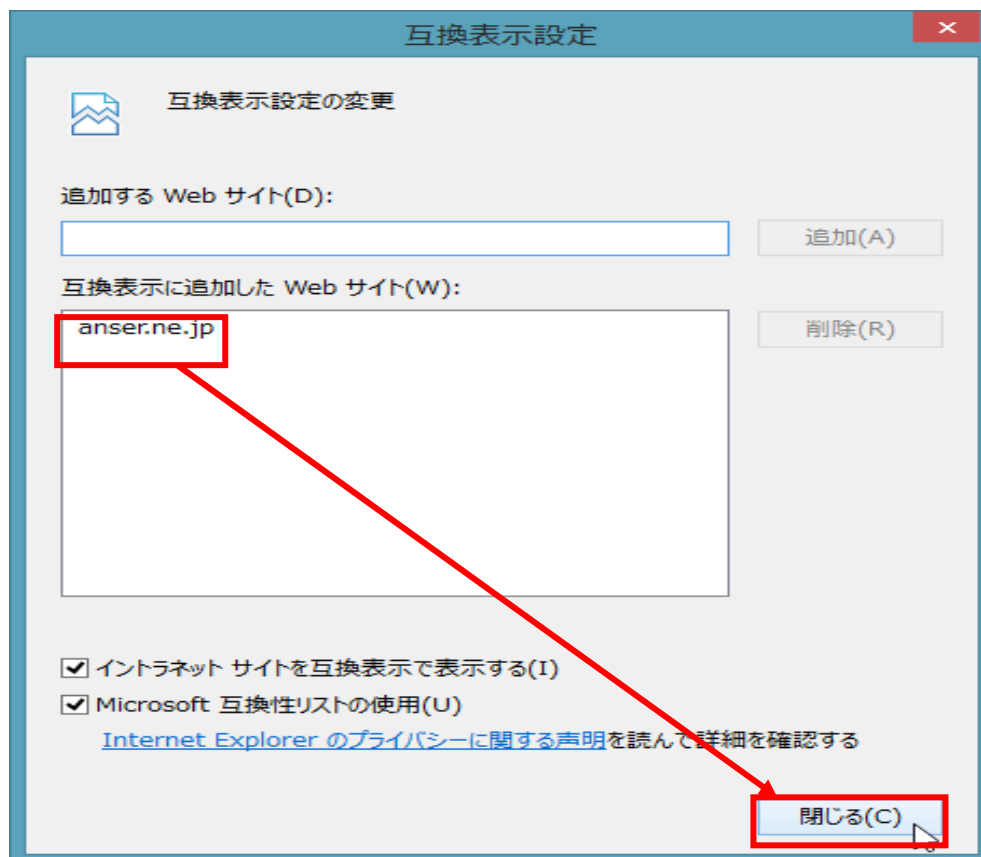


- ① ドメイン…組織等を表すものです。上記の例では、ドメインは、(anser.ne.jp)となります。
- ② サブドメイン… ドメインを更に細かい組織(部門等)別に区分けするために付けるドメインとなります。

手順3. 「手順2」で入力した「anser.ne.jp」が[互換表示に追加したWebサイト(W)]に追加されます。

その後、[閉じる(C)]をクリックします。

※互換表示を無効にしたい Web ページがある場合は、該当する Web ページの URL を選択した状態で、[削除(R)] をクリックします。以後その Web サイトにアクセスするときは互換表示が無効になります



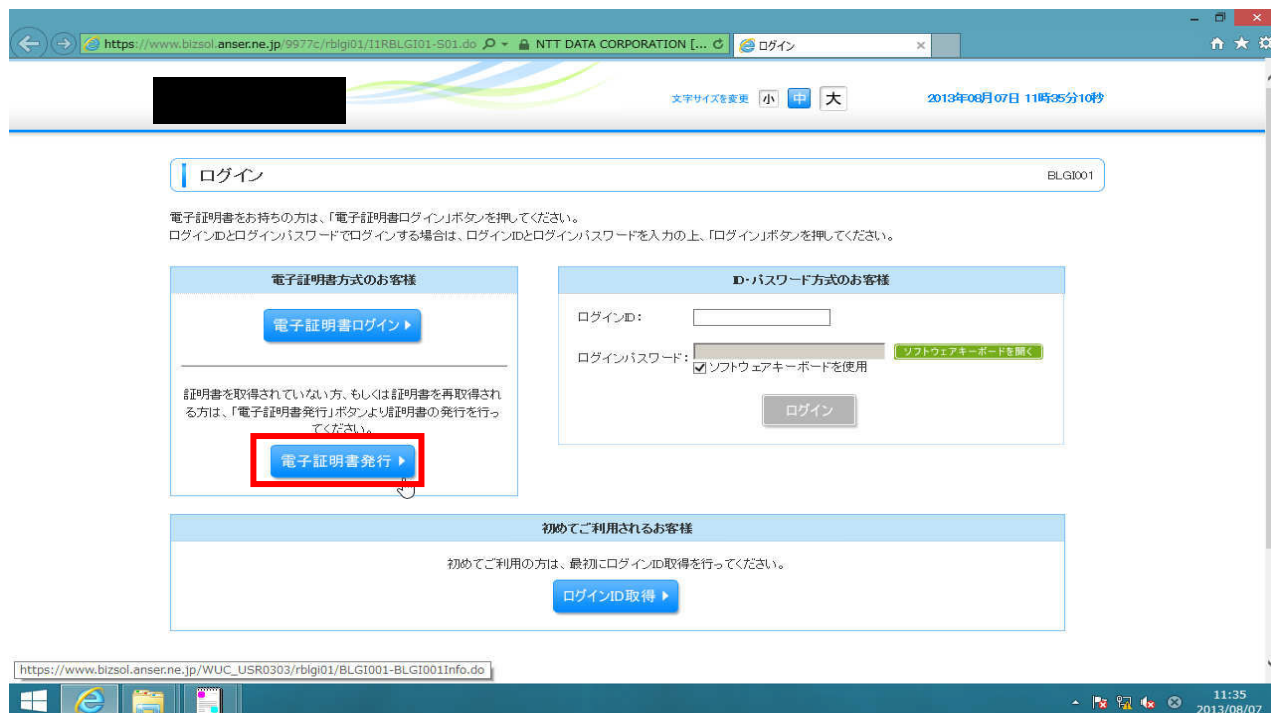
以上で「IE11」における互換表示の設定は完了となります。

※ 動作不具合(互換表示の設定を行わない場合)の画面遷移について  
「IE11」の互換表示を設定せず、電子証明書発行・更新業務を行った場合は、「IE11」がサポート対象外のブラウザとみなされることで、証明書の発行・更新ができません。

参考としてエラーになるまでの流れを下記に記載しておりますので、ご参照ください。

■クライアント証明書の発行・更新が行えない場合(「IE11」の互換表示なし)

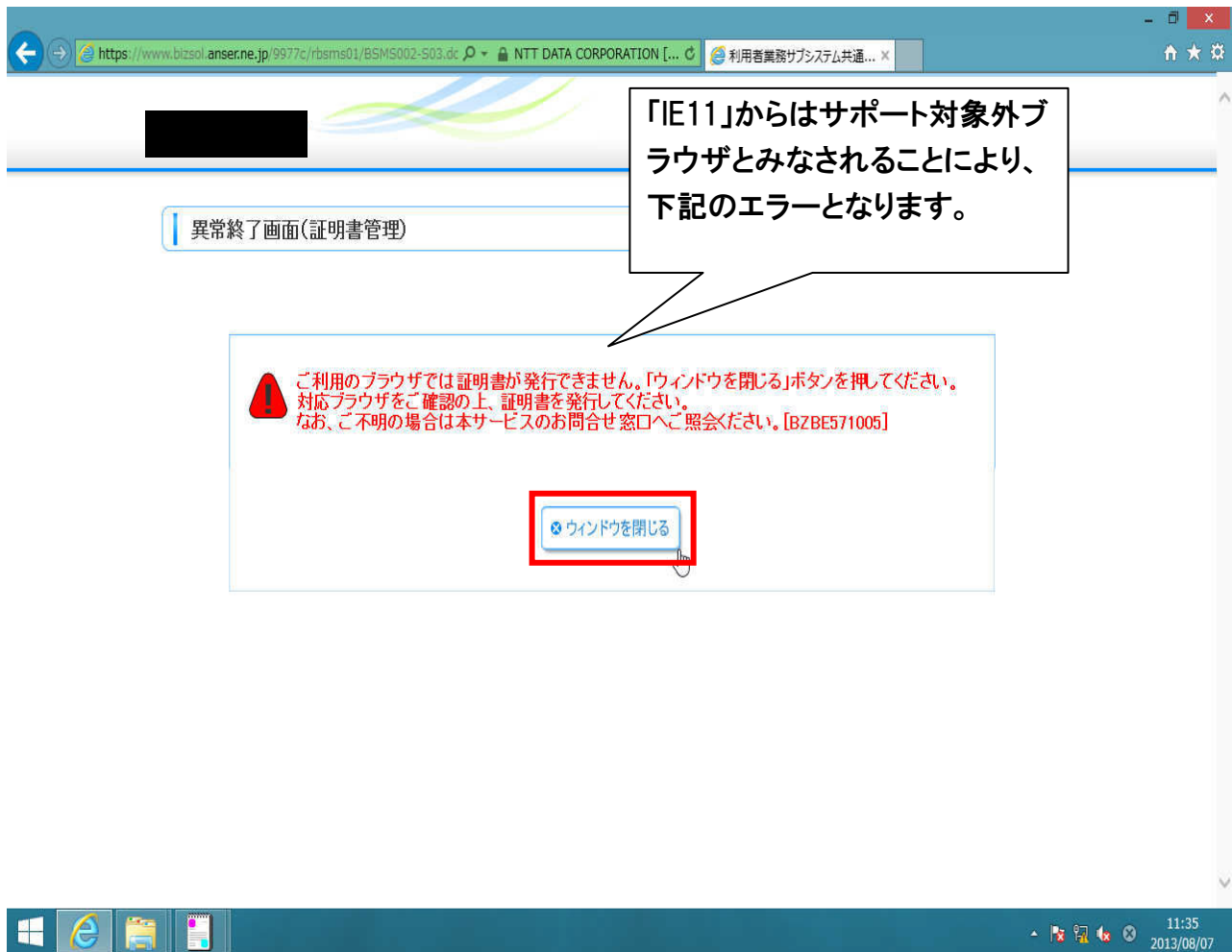
・Internet Explorer(IE11)を起動し、[電子証明書発行]ボタンをクリックします。



ID・パスワードを入力し [認証]ボタンをクリックします。



[認証]ボタンをクリック後、以下の画面が表示され、証明書の発行ができなくなります。(更新も同様)



以上